



広報 おけと
KETO

2025 **3**



人と、木と、おけと

2/2 おけと子ども冬まつり



ちびっこ斜面でそり滑り



スノーフラッグ



大人気のパギー

こどもセンターどんぐり



1/29 雪中運動会



2/3 豆まき会

ひとまち おけと

2/7 置戸中学校1年生ふるさと学習発表会



林業体験などで学んだことをグループに分かれて発表



置戸小学校新1年生一日入学

置戸小学校でこどもセンターどんぐりの年長児18人を対象とした、新1年生の一日入学・保護者説明会が開かれました。園児たちは、授業見学や校舎の説明を受けた後、体育館で1年生と一緒にビニールの傘袋を使ったロケットづくりなどをして先輩児童と交流を深め、あこがれの小学校生活を一足早く味わっていました。なお、入学式は4月7日に行われる予定です。



卒塾を迎え、2人の作り手が誕生

オケクラフト作り手養成塾の研修を終えた、岡村君子さんと伊藤隆幸さんの卒塾式がどま工房で開かれ、深川町長や片岡祐土主任講師など関係者が門出を祝いました。2人は現在工房開設に向けて準備中ですが作り手として独立し、生産活動に取り組みます。森林工芸館では、3月14日から4月15日に昨年10月に卒塾した永井悠太さん、河越義雄さんと合わせ4人の卒塾展を開催します。



子どもたちの給食に地場産食材提供

きたみらい農業協同組合と青森県の津軽みらい農業協同組合の両役員などが役場を訪れ、小学校や中学校、高校、こどもセンターどんぐりの給食食材に役立ててほしいと、玉ねぎ15箱、馬鈴薯スノーモチ15箱、りんご7箱を贈呈しました。この取り組みは、今年で16回目。今後、地場産の食材を使った給食が子どもたちに提供されます。



町民憲章推進大会・表彰式開催

第47回置戸町民憲章推進大会が中央公民館で開催され、町民約110名が参加しました。この日は、気象予報士・防災士の菅井貴子氏が「自然災害に強い地域づくりをめざして～置戸町の魅力と可能性」と題し、講演を行いました。続く、第59回置戸町表彰式では、各分野で町の振興や発展に貢献された方に対しその功績を称え、個人17名2団体が表彰されました。

置戸町立図書館

現在地での開館から20年を迎えて



置戸の図書館の歴史は、戦後まもなく地域の若者たちが始めた献本運動に端を発します。図書館の開設を求めて公民館建設が要望され、さらに公民館の一室から単独館となったのが1965年1月18日。“40歳の誕生日”に現在地へ移り、20年が経ちました。

現図書館の完成までには、多くの町民の方と積み重ねてきた取り組みがありました。

新しい図書館づくりの始まり

現在の図書館の建設準備が動き出したのは2000年12月。当時の図書館協議会委員が呼びかけ人となって「置戸の図書館の未来を語る会」を開催。何回か重ねられたこの集まりをきっかけに、翌年度には図書館建設準備室が設置され「図書館連続講座もっともっと図書館を知ろう」が始まります。

ほぼ毎月1回、旧図書館の閲覧室で車座になって講師の話にヒントを得ながら、これからの図書館の姿を様々な角度から語り合いました。それが「図書館基本計画」に凝縮されます。



“本のあるみんなのひろば”を実現する

新しい図書館は、「地域の人すべてにひらかれた“ひろば”である」、「本と人が出会うだけでなく、人と人が出会い、集い、憩いの場でもある」ことが目指されました。

それを具現化する空間として採択された三上建築事務所の提案は、山並みの稜線に添うように柔らかな曲線を描き、以前からそこにあったかのように置戸の風景に溶け込むものでした。

設計者と共に…

設計者が決まった後の「設計者と語ろう」と題する講座では、活発に様々な意見が交わされ、それに伴う設計変更もありました。

建設現場がフェンスで囲まれ工事が始まってからも連続講座は続き、計3回に及ぶ現場見学会や黒曜石ワークショップなどが行われました。



いよいよ開館

旧図書館は2004年9月末で閉館。その後の開館準備作業にも、様々な形で図書館応援団として町民の皆さんが力を貸してくれました。

待望の2005年1月18日の開館時刻には大勢の方が集まり、テープカットの後は自由見学会。図書館を居心地の良い空間にするための家具づくりにアイデアを出し合ったクラフトマンたちも駆けつけてくれました。



それから20年…

旧図書館時代からの貸出冊数の累計は、2018年7月に300万冊に達しました。この20年での来館者数は、今年度末頃に累計38万人になる見込みです。

低めの書架に新鮮な本が表紙を見せて豊富に並び、飲食もOK。夏は涼しく冬は薪ストーブに火が入り、穏やかな時間が流れます。

館内でも自宅でも読書にいそしんでいただきたいのはもちろんですが、本を利用しなくても、この豊かな空間をより多くの人に利用してほしいと、様々な事業が行われています。



図書館で落語会



図書館カフェ&朗読会

図書館のこれから…

インターネットやスマートフォンの普及、学校では一人一台のタブレット端末が配布され、本や辞書を使わなくても、機械が何でも答えてくれる今。本離れ、読書離れに一層拍車がかかります。

しかし、本と活字の役割が終わったわけではありません。ヴァーチャルな世界とは別物の本の世界の楽しさ、未知のものと出会うドキドキ・ワクワク、これまでとは異なる視点や考えに刺激を受けるのは、スマホを操作するのとは違う領域の脳が使われ、脳の発達や活性化、記憶力の保持にもとても大切です。

活字を追うのが辛くなった方には耳で楽しむ読書や朗読を、来館が難しくなった方には本や雑誌を自宅までお届けします。

置戸の歴史の聞き取り作業を進め、文字にして残し、地域の資料は永久に保存します。

様々な提案、「持ち込み企画」を歓迎します。

日々の暮らし、地域の歴史やこれからのことを自由に語ったり学び合ったりする場をつくりま

す。本を大切にしながらも、時には映画会、落語会、音楽会や小さな創作活動、ストレッチ、頭の体操などを行って、一緒に楽しむ時間をつくりま

す。置戸町立図書館は、誰もが気軽に足を運び、出会い、集い、憩える「本のあるみんなのひろば」としての役目を、時代が移っても変わることなく果たしていこうとしています。

～改めて、図書館はこんなところ～

- 図書館は「無料」です。
- 本を読まなくても、どなたでも利用できます。
- おひとりでも、小グループでもOKです。
- 飲食ができます。
- 空調完備、冬は薪ストーブを焚きます。
- 新聞は5種類あります。
- 雑誌は85タイトル、その場で自由にご覧になれて、最新号以外は貸出しOK。
- DVD、CDがあります。館内で観たり聴いたりできて、借りることもできます。
- 現在所蔵していない本も借りられます。
- わからないこと、知りたいことを調べるお手伝いを職員がします。
- ベビーカーがあります。授乳にはスタッフルームをお使いいただけます。

知っていますか？「全国から注目された“日本一”の置戸の図書館」

【その1】1964年、全国で8か所、道内では1か所のみ文部省補助事業「農村モデル図書館」指定を受ける。その後の熱心な活動で「モデルとなり得たのは置戸町だけ」と言われる。

【その2】1976年から82年にかけて、5回にわたり“住民一人当たりの貸出冊数”全国一位となる。

【その3】1980年、東京から調査チーム来町。丸ごと1冊、置戸の図書館調査をまとめた本『まちの図書館』が出版される。

【その4】オケクラフトの生みの親・秋岡芳夫さんとの出会いは図書館が集めた本。「図書館活動に熱心な町なら」と講演依頼を快諾され来町が実現した。

やまびこ号は“還暦”を迎えました

移動図書館車やまびこ号は、「農村モデル図書館」の指定を受けて開館した旧図書館とともに、1965年1月に運行を開始しました。

以来60年にわたり、面積の広い町内のあちこちに本を届ける“なくてはならない存在”として巡回を続け今日に至ります。

軽快なメロディで来訪を知らせる「やまびこ号のうた」は、初代の運行開始から間もない時期に歌詞が募集され、橋田昌明さん・ミヨ子さん夫妻の作詞によるものです。

やまびこ号のうた

橋田 昌明・美代子
山川 精

平井 貞寿
作曲 補作 作詞

一、みどりの松を 見え隠れ
やまびこ号の ひかる窓
野良で手を振る かあさんに
楽しいくらしの 夢のせて
みんなの みんなの やまびこ号

二、しゃくなげまねく 山の道
やまびこ号は 今日もゆく
明るく歌う 子どもらに
輝く明日の 夢よせて
みんなの みんなの やまびこ号

三、もみじの置戸 ひとまわり
やまびこ号は いつの日も
住みよいまちの 道しるべ
夕焼け雲に 夢うつし
みんなの みんなの やまびこ号

現在の図書館の大きな特徴の一つは“やまびこ号の居場所”。「やまびこ号の部屋」はガラス張りで、誰からもその姿が見える正面奥に位置しています。「巡回に出ていないときは自由に乗り込んで、他の書架の本と同様に利用できます」という仕組みはとてもユニーク。

日頃の巡回で、小学生やどんぐりの子どもたちに親しまれ、愛されているやまびこ号ならではの“特別席”です。



「図書館に来たくても来られない人のところに本を届ける」仕組みは、これからますます重要になります。やまびこ号や「本の宅配」を利用してみたい方は、いつでもお気軽に図書館にご相談ください。（図書館：☎52-3202）



初代やまびこ号の貸出の様子（昭和39年12月～48年8月）



2代目（昭和48年8月～56年12月）



3代目（昭和56年12月～平成3年10月）



4代目（平成3年10月～12年12月）



5代目（平成13年1月～現在）

地域おこし協力隊活動日誌 \ 移住してもうすぐ3年が経ちます /

地域おこし協力隊員 青木 ゆめの

地域おこし協力隊の青木です。置戸町では主にアクティビティ隊員として着任し、3月末で任期が終了します。今後の目標としては宿を作ることを掲げてますが、まだ完成までは遠いのでゆっくり進めていきます。この3年間、私は置戸町だけではなく北海道のいろいろな地域に行き、観光客が求めているもの、自然の生かし方、遊び方、伝え方を学んできました。

今、終わりを目前とし、3年間築いてきた自然の知識や捉え方、見せ方、道東の良さ、人のつながり。たくさんの小さな積み重ねで、やっと他の地域に自然に関わる仕事で声をかけてもらえるようになり、お客さんと交流を持てる入

口ができたことが嬉しいです。ここからは経験を積むこと、救助方法を学ぶこと、自分も楽しむこともっと必要です。

最近、常呂の漁師さんたちが不漁だった頃、海を綺麗にするためには、川が綺麗でなくてはいけない。川を綺麗にするためには山を綺麗にしなきゃいけないからと、毎年置戸の山に木を植える活動をしていると聞きました。そんなふうに自分の町だけを見ず、大きい視野をもって数年後の北海道を考えていくことが必要です。

広報の記事は今回で最後になります。町民の皆さん、ここで一区切りです。いつも明るく声をかけてくださり、ありがとうございました。



まちづくり月記

置戸町長 深川 正美

「二月過ぎれば春遠からじ」と二月は厳冬を意味していましたが、本年も温暖化で平均気温が上がり、ハウスでは玉ねぎの播種作業も年々早まって、既に冬の終わりを予感させています。

さて、新聞にこんな記事が載っていました。「好きで買っちゃいそうになるので」とおはぎなどが並ぶコーナーを素通りしてスーパーでの食料品の買い物を終えた年金頼りの八十一歳、一人暮らしの男性。六十五歳まで会社勤めで年金額は月十七万円と多い方だが、医療費や住宅料などを考えると「真綿で首を絞められているようだ」と物価高が暮らしを圧迫している現状が取材されていました。

日本の家計貯蓄は二千百兆円と国民一人当たり平均千七百万円の貯蓄があるそうです。六十代では千九百万円、七十代は千八百万円とすごいと感じますが、中央値では六十代は五百五十万円、七十代は六百五十万円とぐっと下がり、高齢者の四割以上が預金額は五百万円以下、貯金ゼロの方は二割を超えていると言われており、物価上昇が高齢者の生活に大きな影響を与えています。

詐欺に何千万円も騙されたという新聞記事を見ると「あるところにはあるものだな」と思う一方で、家計を切り詰めて必死に暮らしている人がいる現実を目の当たります。春の日差しが心を温かくしてくれる季節になります。町では全町民に五千円の町内商品券をお配りいたしました。物価上昇には追い付きませんが、たまには好きなものを買っていただけたら幸いです。

ごみの分別と収集にご協力をお願いします

4月から生ごみの分別方法が変わります【重要】

- ・4月から、生ごみは十分水気を切ってから「燃やすごみ袋」に入れて、燃やすごみの収集日に出してください。生ごみ袋は4月以降使用しませんので、できるだけ3月中に使い切りください。
- ・市街地区は「燃やすごみ」の収集日が土曜日から、月曜日と金曜日の週2回に変わります。
- ・農家地区も「燃やすごみ」として、水曜日に出せるようになります。

分別ルールなどのお願い

- ・スプレー缶やカセットボンベは、中身を使い切り、穴をあけずに中身が確認できる透明か半透明の袋に入れて、「資源ごみ」の日に出してください。飲料用の缶とは別の袋に入れてください。
- ・粗大ごみは、事前に電話などで役場に出すごみの種類や大きさなどについて申し込みを行い、「ごみ処理券シール」を貼って、申込時に伝えた場所に出してください。戸別に回収します。
- ・埋めるごみ、粗大ごみは、事前に役場で申請を行い、「許可証」の交付を受けると、1市2町の一般廃棄物最終処分場へ自家用車等で直接搬入ができます。申請時に車のナンバーもお聞きします。
- ・刃物などの危険ごみを捨てる時は、「埋めるごみ袋」に「危険」と表示して、他のごみと混ぜないで出してください。

■お問い合わせ 町民生活課住民生活係（☎ 52-3315）

農家地区 ごみ収集カレンダー

2025年度（2025年4月～2026年3月）

ごみの種類	収集日
資源ごみ	第1・3火曜日
埋める・有害・粗大ごみ	第2火曜日
埋める・有害ごみ	第4火曜日
燃やすごみ（生ごみ含む）	水曜日

ごみ収集地域（自治会単位）
秋田（市街地除く）・境野・川南・豊住（豊住会館） 常盤・北光第二（北光会館）・拓実・中里（20号線） 安住・勝山第一・常元

4月

火	水
1	2
8	9
15	16
22	23
	30

5月

火	水
6	7
13	14
20	21
27	28

6月

火	水
3	4
10	11
17	18
24	25

7月

火	水
1	2
8	9
15	16
22	23
	30

8月

火	水
5	6
12	13
19	20
26	27

9月

火	水
2	3
9	10
16	17
23	24

10月

火	水
	1
7	8
14	15
21	22
28	29

11月

火	水
4	5
11	12
18	19
25	26

12月

火	水
2	3
9	10
16	17
23	24

1月

火	水
6	7
13	14
20	21
27	28

2月

火	水
3	4
10	11
17	18
24	25

3月

火	水
3	4
10	11
17	18
24	25

市街地区 ごみ収集カレンダー

2025年度（2025年4月～2026年3月）

ごみの種類	収集日
燃やすごみ（生ごみ含む）	月・金曜日
埋める・有害・粗大ごみ	第2火曜日
埋める・有害ごみ	第4火曜日
資源ごみ	木曜日

ごみ収集地域（自治会単位）
秋田（市街地）・境野中央・境野旭・境野親交・豊住（旧境野小学校）・北光・北光第二（北光会館除く）・若松・新光・協生・宮下・緑栄・栄第一・心和・中央・本町・西町・若木・林友・拓殖・拓殖第二・中里（20号線除く）・勝山新生・勝山公新

4月

日	月	火	水	木	金	土
				3	4	
	7	8		10	11	
	14			17	18	
	21	22		24	25	
	28					

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
	5			8	9	
	12	13		15	16	
	19			22	23	
	26	27		29	30	

6月

日	月	火	水	木	金	土
	2			5	6	
	9	10		12	13	
	16			19	20	
	23	24		26	27	
	30					

7月

日	月	火	水	木	金	土
				3	4	
	7	8		10	11	
	14			17	18	
	21	22		24	25	
	28			31		

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	
	4			7	8	
	11	12		14	15	
	18			21	22	
	25	26		28	29	

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1			4	5	
	8	9		11	12	
	15			18	19	
	22	23		25	26	
	29					

10月

日	月	火	水	木	金	土
				2	3	
	6			9	10	
	13	14		16	17	
	20			23	24	
	27	28		30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
	3			6	7	
	10	11		13	14	
	17			20	21	
	24	25		27	28	

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1			4	5	
	8	9		11	12	
	15			18	19	
	22	23		25	26	
	29					

1月

日	月	火	水	木	金	土
	5			8	9	
	12	13		15	16	
	19			22	23	
	26	27		29	30	

2月

日	月	火	水	木	金	土
	2			5	6	
	9	10		12	13	
	16			19	20	
	23	24		26	27	

3月

日	月	火	水	木	金	土
	2			5	6	
	9	10		12	13	
	16			19	20	
	23	24		26	27	
	30					

尾崎カンナさん、全国中学校スキー大会に出場

置戸中学校2年生の尾崎カンナさんが、2月4日から7日に長野県野沢温泉スキー場で開催された、全国中学校スキー大会のアルペン女子大回転と回転の2種目に出場しました。

オホーツク中学校スキー大会で2種目とも第1位と最高の結果を残し挑んだ全道大会には、女子大回転に67人、回転に65人が出場。各種目上位10人までという全国大会への出場枠をかけたレースで、大回転で10位、回転で9位という好成績を収め、2種目とも全国大会の出場権を獲得しました。

全国大会を前に深川町長を表敬訪問した尾崎さんは「全道大会は緊張したけど、練習どおりに滑れました。全国大会では、北海道代表選手として頑張りたいです」と意気込みを語りました。



▲1月28日、深川町長を表敬訪問

全国大会には、大回転に148人、回転に145人が出場。結果は、大回転1本目57位、2本目は順位を上げようと攻めのレースとなりましたが、惜しくも転倒してしまい、途中棄権となりました。回転は1本目33位、2本目も果敢な滑りを見せ2本合計で27位と健闘しました。

全国大会を終えた尾崎さんは「練習したことのない雪質で自分の思うような滑りができず、課題もたくさん見つかりました。今回の経験を生かして、来年は北海道予選を良い順位で突破して、全国大会で結果を残したい」と振り返りました。



▲全国大会レース前の尾崎さん

尾崎さんは、1月19日から24日にかけて韓国で開催された、第1回日韓中青少年冬季スポーツ交流のスキー日本選手団に選ばれ、日本代表として大回転競技に出場しました。

今晚つくれる! 食改さんの かんたんレシピ



混ぜ寿司 切干大根の

1人分 364 kcal 食塩相当量1.2g

材料(4人分)

米2合、ダシ昆布1枚、切干大根12g、鶏もも肉60g、人参1/4本、ごぼう1/4本、干椎茸2枚、さつま

揚げ1/2枚、A(醤油大さじ1、みりん小さじ2/3、三温糖小さじ2/3、米酢大さじ1、塩少々)、油大さじ1程、白いりごま小さじ1、刻みのり適宜

作り方

- ①米は研いで30分浸水し、ダシ昆布を入れ炊く。
- ②切干大根は戻して1cm位に切る。鶏肉は一口大、ごぼうはさがき、さつま揚げは細切り、干椎茸は戻して細切り、人参は千切りにする。
- ③フライパンに油を熱し、鶏肉を炒め、硬いものから順に炒め、Aの調味料を加える。
- ④炊きあがったご飯に③の具、ごまを混ぜ合わせ、刻みのりを散らす。

ワンポイント

紅生姜や型で抜いた人参、錦糸卵等を添えると彩りが良くおすすめです。

パートナーシップ・ ファミリーシップ宣誓制度

今月の担当

地域福祉センター次長
和田 潤

地域福祉センター社会福祉係
(☎52-3333)

一方または双方が性的マイノリティ（性的少数者）である二人が、互いを人生のパートナーとして日常生活において相互に責任をもって協力し合うことを約束した関係（パートナーシップ）であることを自治体に届け出て、自治体がその関係性を証明する制度です。

また、パートナーである二人の親族が家族として協力し合う関係（ファミリーシップ）であることをあわせて届け出ることができます。

町はこの「パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」の導入を検討しています。

多様な「性」について考えよう

性的マイノリティ（性的少数者）

LGBTまたはLGBTQ+といった標記を見かけたことはありませんか？

性的マイノリティ（性的少数者）を表すことばとして定着してきました。「レズビアン」「ゲイ」「バイセクシュアル」「トランスジェンダー」ということばの頭文字をつなげてLGBTとなります。

性を構成する要素	性のあり方を表すことば	ことばの説明
性的指向 (どういった人を好きになるか)	レズビアン (Lesbian)	同性を好きになる女性
	ゲイ (Gay)	同性を好きになる男性
	バイセクシュアル (Bisexual)	異性を好きになることもあれば同性を好きになることもある人
	ヘテロセクシュアル (Heterosexual)	異性を好きになる人
性自認 (自分の性別を自分でどう思うか)	トランスジェンダー (Transgender)	出生時に割り当てられた性別とは異なる性別で生きる人／生きたい人
	シスジェンダー (Cisgender)	出生時に割り当てられた性別と自認する性が一致している人

LGBT以外にも性的指向・性自認はさまざまな人がいます。

どの性的指向・性自認にもあてはまらない人「Q」を加えたり、列記できないほどたくさん種類があることを「+」（プラス）で表現したりします。

■お問い合わせ 地域福祉センター社会福祉係 (☎ 52-3333)

あの頃

—写真で語る
おけと—

3月と言えば卒業の時期。今回は人生の節目を迎える生徒を送る会についてご紹介します。

当時は就職組の4割が
地元に残り働いていた



今日の高校進学率は通信制を含めると98%を超えていますが、戦後から右肩上がりに上昇し昭和50（1975）年頃から9割を上回るようになり現在の割合に至っています。地方の農村では、昭和後期になっても中学の義務教育を終えれば働きにでる者も多く、昭和40（1965）年3月時点で置戸の中学校卒業者の進路は、高校進学と就職がおおよそ半々の割合となっていました（上写真）。その頃の進学率が全国平均7割と考えるとその差が分かります。

そんな中学を卒業し社会に出る生徒に対し、町では就職者激励会を昭和37（1962）年から中央公民館で開催しました。学校OBや関係機関の代表者が励ましの言葉を贈り、記念品を渡すとともに若人の巣立ちの後押しをしました。

時代とともに働きに出る年齢は上がりましたが、不安も多い中で旅立つ彼らにとって励ましの言葉は何よりも心の支えになったのかもしれない。

（参考：『置戸タイムス』『置戸町の五十年』）

喜びと悲しみ（敬称略）

■ご出生おめでとうございます

○椎名 真輝 女児 瑚華（こは） 宮下 1/13

■お悔やみ申し上げます

○柏原 力 83歳 常元 12/27
○重松 利子 90歳 北光第二 1/2
○山田 健一 94歳 勝山公新 1/2
○岡山 キミ 97歳 若木 1/3

○山口 久雄	88歳	中央	1/6
○今野 つねよ	103歳	緑清園	1/6
○手島 フジ子	90歳	緑清園	1/11
○渡邊 光吉	87歳	緑清園	1/11
○江口 フサ	99歳	勝山新生	1/18
○森 キミ	90歳	緑清園	1/19
○菅野 一博	63歳	中央	1/26
○高木 武志	90歳	若木	1/30

人の動き

●世帯数	1,346世帯（－5世帯）
●人 □	2,530人（－13人）
●男1,160人（－8人）女1,370人（－5人）	
令和7年1月31日現在（ ）内は12月末比	

置戸の情報をインターネットでチェック！



LINE



ホームページ



YouTube

■今月号の表紙：2月2日、おけと子ども冬まつり